

1年

3つのかずのけいさん

① はじめに 5ひきのついでいます。



② つぎに 3ひきのついでました。



③ そのつぎに 2ひきのついでました。



なんびきになりましたか。

$$\text{しき } 5 + 3 + 2 = 10$$

こたえ 10ひき

④ はじめに 5ひきのついでいます。



⑤ つぎに 2ひきがありました。



⑥ そのつぎに 4ひきのついできました。



なんびきになりましたか。

$$\text{しき } 5 - 2 + 4 = 7$$

こたえ 7ひき

2年

かけ算

④ 8のだんの九九をつかて 答えをもとめよう。

🍕 は ぜんぶで 何こ ありますか。



1まいに 8こ

8この4ばい

$$8 \times 4 = 32$$

32こ

かけられる数が8のかけ算は8のだんの九九をつかて 答えをもとめる。

こたえが 同じになる かけ算を 線で おすびましょう。

2×9 4×4 2×6 3×8 5×2

4×3 2×8 2×5 3×6 4×6

8のだんの九九

8×1 = 8	ハ一が	8
8×2 = 16	ハ二	16
8×3 = 24	ハ三	24
8×4 = 32	ハ四	32
8×5 = 40	ハ五	40
8×6 = 48	ハ六	48
8×7 = 56	ハ七	56
8×8 = 64	ハ八	64
8×9 = 72	ハ九	72

3年 余りのあるわり算

おかしを、1ふくら3こずつ入れていきます。



チョコレート12こ

あめ13こ



それぞれ何ふくらできますか。

丸と棒を使って

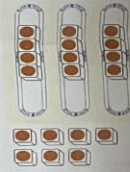
1 4人ずつの組になってダンスをします。人数が19人のとき、何組できて、何人あまりますか。

$$19 \div 4 = 3 \text{ 余り } 7$$

3組できて、7人あまるよ。

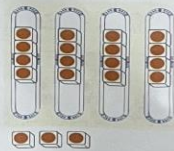


ひなた



4人ずつの組になるのに7人もあまってるの？

$$19 \div 4 = 4 \text{ 余り } 3$$



4組できて、3人あまるよ。



だいち

まとめ

わり算のあまりは、いつもわる数より小さくなるようにします。

あまり<わる数

チョコレート 12こ

$$12 \div 3 = 4 \text{ 三四 } 12$$

あめ 13こ

$$13 \div 3 = \text{あれ?} \text{ 三四 } 12 \text{ 三五 } 15$$



1こあまりました。



だから... $13 \div 3 = 4 \text{ 余り } 1$

4年

正方形や長方形の面積

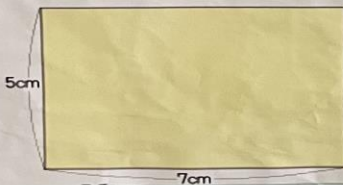
1辺が1cmの正方形の面積を1cm²と書き、「1平方センチメートル」とよみます。cm²は面積の単位です。

1cm² cm²

1cm²が何こあるかで考えておよう!!

1 長方形や正方形の面積の求め方を考えましょう。

たて5cm、横7cmの長方形の面積



1cm²の正方形がたてに5こ、横に7こならんでいるから、式 $5 \times 7 = 35$ 35 cm²

たての長さを表す数

横の長さを表す数

1cm²の正方形の数

1cm²が(5×7)こ分たね!!

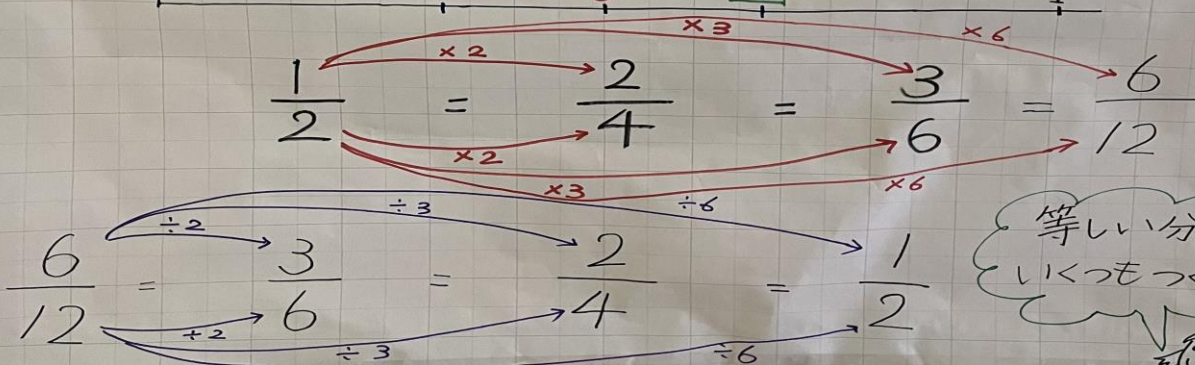
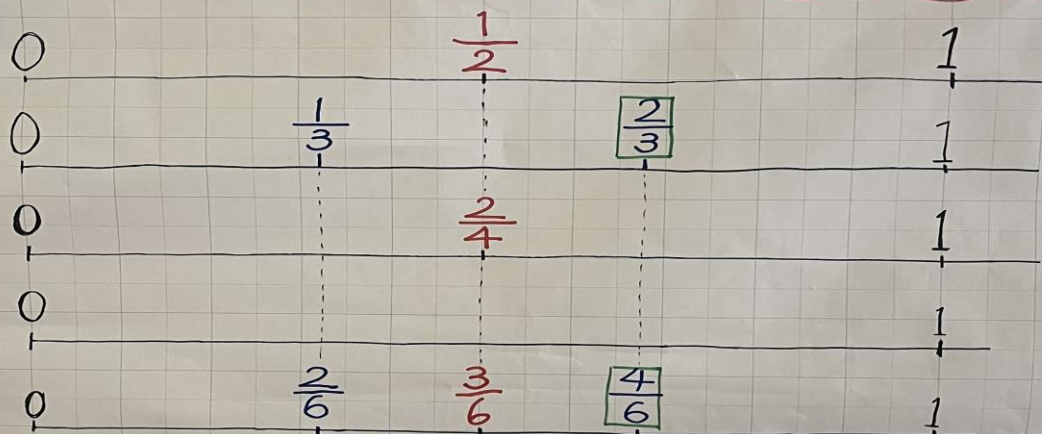


長方形の面積 = たて × 横
正方形の面積 = 1辺 × 1辺

5年

分数

等しい分数を見つけよう



等しい分数は、
いくつもつくれるね

6年

比とその利用

a:bで表される比で
aがbの何倍になっ
ているかを表す数を**比の値**
といいます。

a:bの比の値は $a \div b$
で求められます。

考え方①

図を使って考えました。

砂糖 2 xg	小麦粉 5 150g	$150 \div 5 = 30$	$30 \times 2 = 60$	60g
---------------	------------------	-------------------	--------------------	-----

考え方②

等しい比を使って考えました。

30倍

$$2 : 5 = x : 150$$

30倍

$$2 \times 30 = 60 \quad 60g$$

考え方③

比の値を使って考えました。

2:5の比の値は $\frac{2}{5}$

$\frac{2}{5}$ 倍

$$2 : 5 = x : 150$$

$\frac{2}{5}$ 倍

$$150 \times \frac{2}{5} = 60 \quad 60g$$

砂糖と小麦粉の重さの比を2:5にしてケーキをつくります。小麦粉を150gにすると、砂糖は何g入りますか。

ポイント!

比の1にあたる大きさや等しい比の関係を使うと、比と一方の量から、もう一方の量を求めることができます。